

団体名	成城大学							
事業名	東京の魅力を発信！東京五輪2020おもてなしプロジェクト							
実施期間	平成29年5月～平成29年12月							
場 所	成城大学・東京下町・世田谷区砧総合支所							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	14	20	95	80	11	9	500	729名

<実施内容>

成城大学は、東京五輪2020の成功の鍵として注目されている日本の「おもてなし」をテーマに留学生地域交流事業を行った。

事前研修として、日本人学生は「オリンピック・ボランティアよりおもてなしの心を学ぶセミナー」、そして「はとバス通訳ガイドによる日本人学生向けの東京観光案内講座」を受講し、外国人観光客へのおもてなしや伝わる英語について学んだ。

その知識をもとに、日本人学生が企画した「東京下町はとバスツアー」を実施。留学生と共に東京観光の実態を調査した。

その後、留学生と協働してツアーについて報告書を作成。訪日外国人に提供できる「おもてなし」の様々な可能性をグローバルな視点から検討し、観光都市としての東京の魅力を世界に発信するための提案を行った。

また、世田谷区砧総合出張所成城ホールで行われた「せたがや国際メッセ」にて、3年間にわたって採択された(公財)中島記念国際交流財団助成(独)日本学生支援機構「留学生地域交流事業」の取り組みについて紹介。パネル展示と地域住民の国際交流に対する意識についてのアンケートの実施した。

<記録写真>



浅草浅草寺にて



浅草散策



せたがや国際メッセ

<参加者からのコメント>

アリックス・ウエンシンクさん(米国)/Alex Wensink (USA)

The excursion was great and I loved every part of the it. I made good memories and many friends. Also, I learned a lot of the background of the place we went. My buddies taught me How to pray in a Japanese shrines and temples and it ws very helpful.

K.Aさん(日本)/Ms. K.A (Japan Seijo University)

普段自分では行かないような東京下町へ行き、その場所の歴史を学びながら留学生と観光が出来てとても勉強になった。また、通訳案内士の方の英語の説明を聞いて、日本の文化や歴史の説明の仕方、外国人が興味や関心を知ることが出来た。今後、留学生と観光するときにも今回のように下調べをして案内をしてあげたい。